

6 環境・地域活動

-
- (1) 環境のために心がけていること
 - (2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向
 - (3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価
-

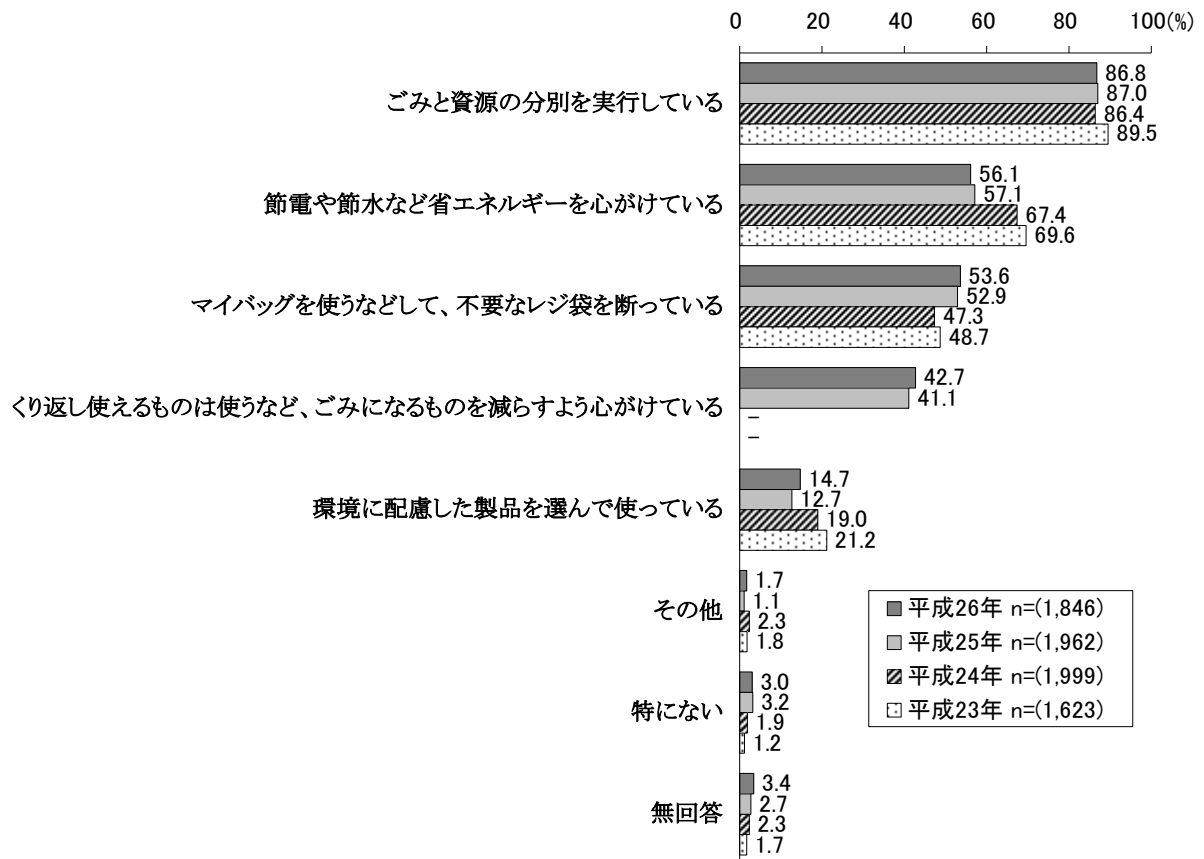
6. 環境・地域活動

(1) 環境のために心がけていること

■ 「ごみと資源の分別を実行している」が8割台後半を維持

問25 あなたが環境のために心がけていることは何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

図6-1-1 経年比較／環境のために心がけていること



環境のために心がけていることとしては、「ごみと資源の分別を実行している」が86.8%で9割近い数値を維持し最も高く、以下「節電や節水など省エネルギーを心がけている」(56.1%)、「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」(53.6%)の順となっている。

経年で比較すると、上位3項目に大きな変化はみられない。

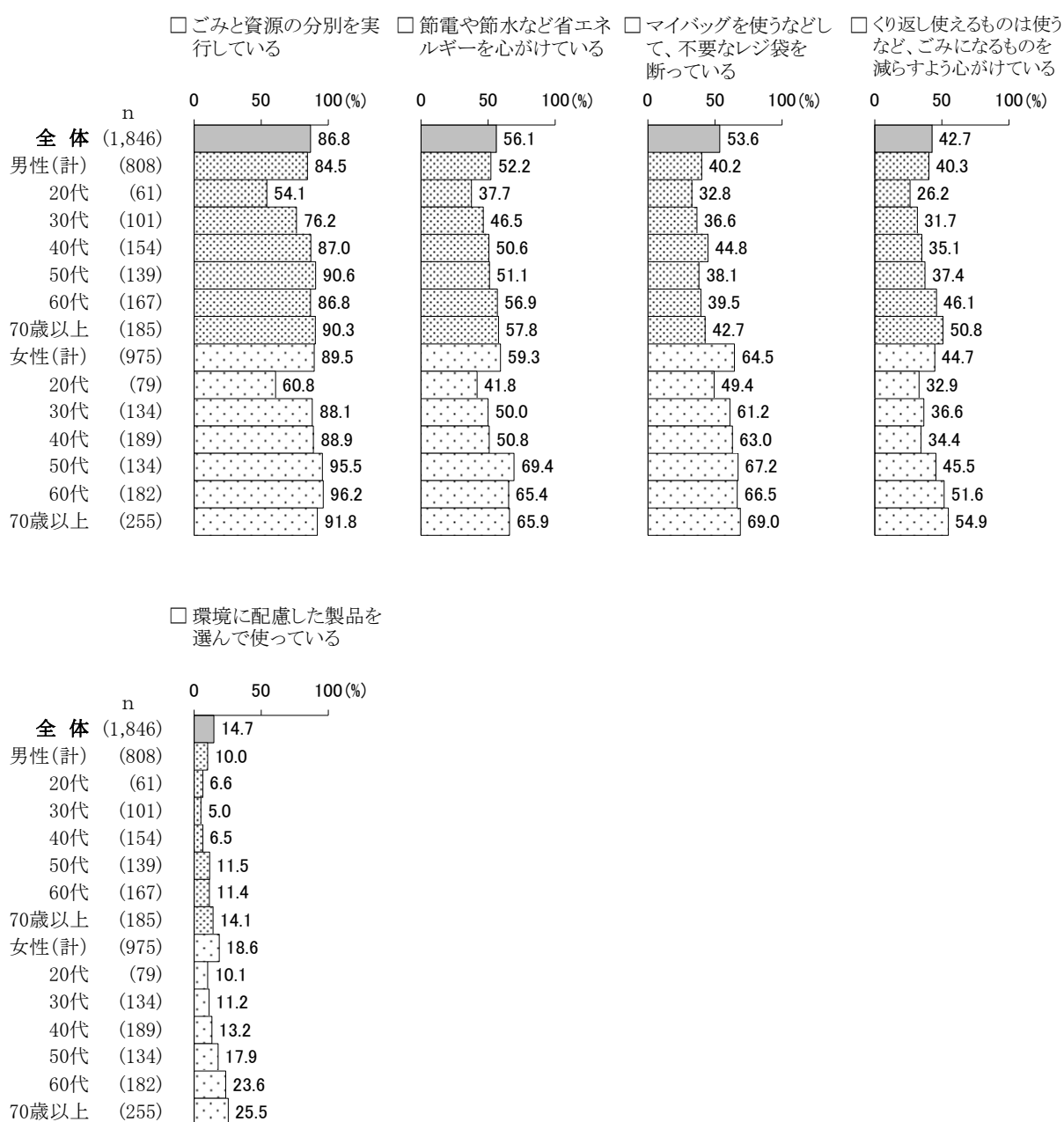
第3章 調査結果の分析

性別でみると、いずれの項目も女性が男性を上回っており、「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は男性52.2%、女性59.3%と女性が7.1ポイント高く、「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」は男性40.2%、女性64.5%と、女性が24.3ポイント高くなっている。

性・年代別でみると、男性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、50代、70歳以上で9割を超えている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は20代で37.7%と最も低く、加齢とともに増加し、70歳以上では57.8%となっている。

女性では、「ごみと資源の分別を実行している」は、50代以上で9割を超えている。「節電や節水など省エネルギーを心がけている」は、50代以上で6割台半ばを超えている。

図6-1-2 性別、性・年代別／環境のために心がけていること

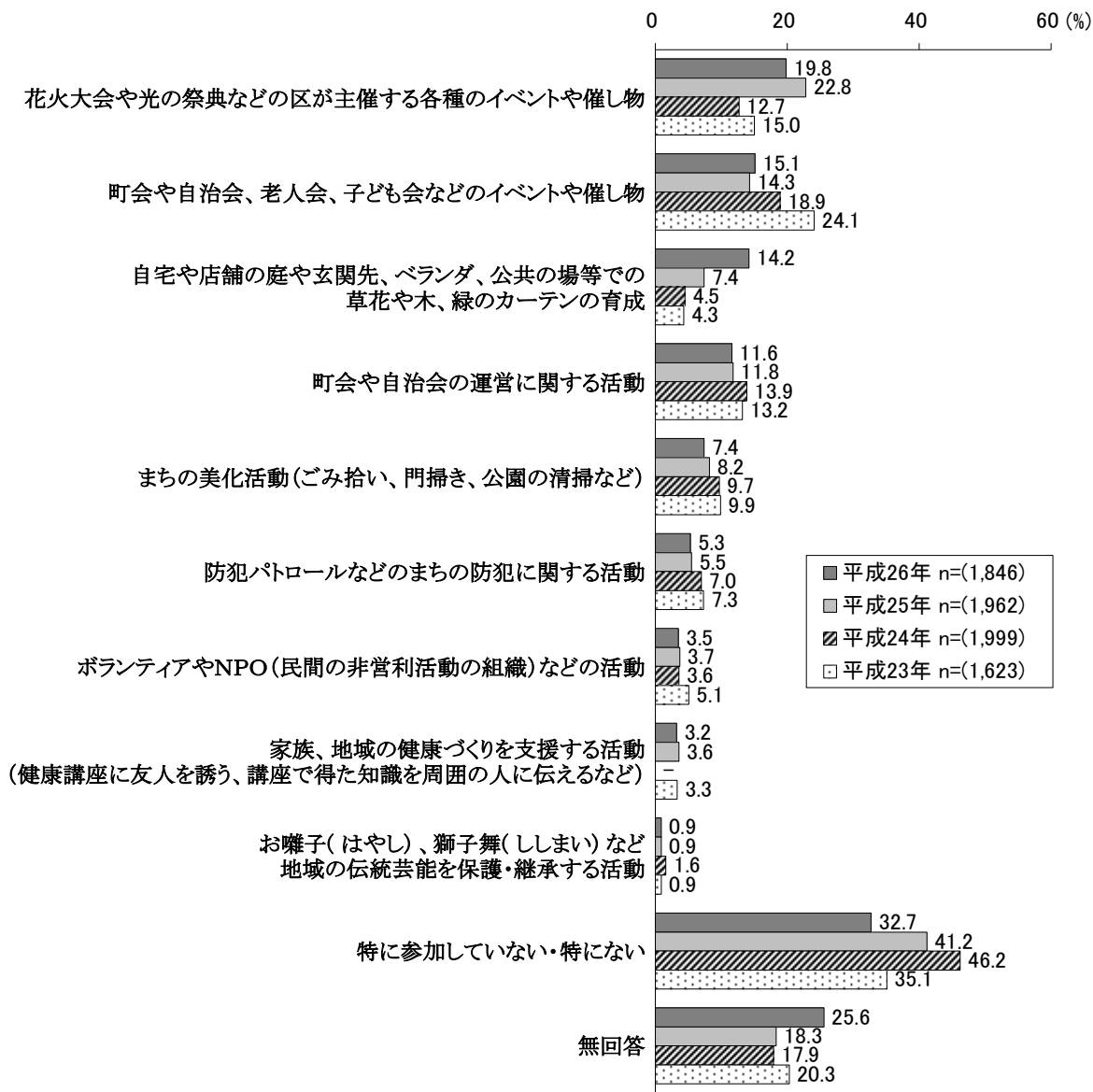


(2) この1年間に参加した活動と今後の参加意向

■ 活動経験・参加意向とも「区が主催する各種のイベントや催し物」が最多

問26 あなたがこの1年間に参加された活動と、引き続き、または今後あなたが参加したいと思う活動はどれですか。(〇はいずれも、あてはまるものすべて)

図6-2-1 経年比較／この1年間に参加した活動



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

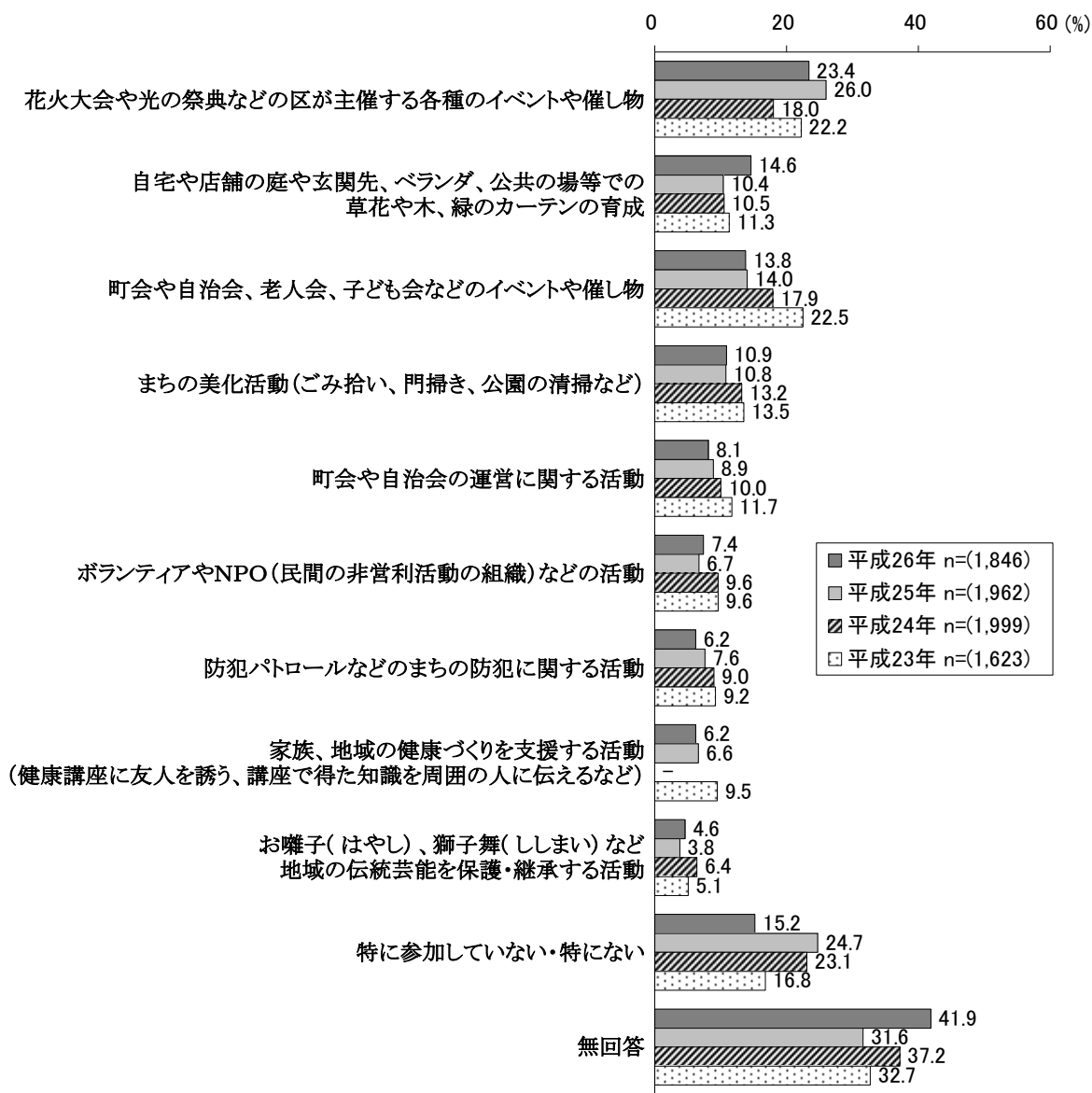
※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

この1年間で参加した活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が19.8%で最も高く、次いで「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(15.1%)、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」(14.2%)となっている。

第3章 調査結果の分析

経年でみると、今回調査では、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」が6.8ポイント増加している。

図6-2-2 経年比較／今後の参加意向



※24年度は、「家族、地域の健康づくりを支援する活動」を設けていない。

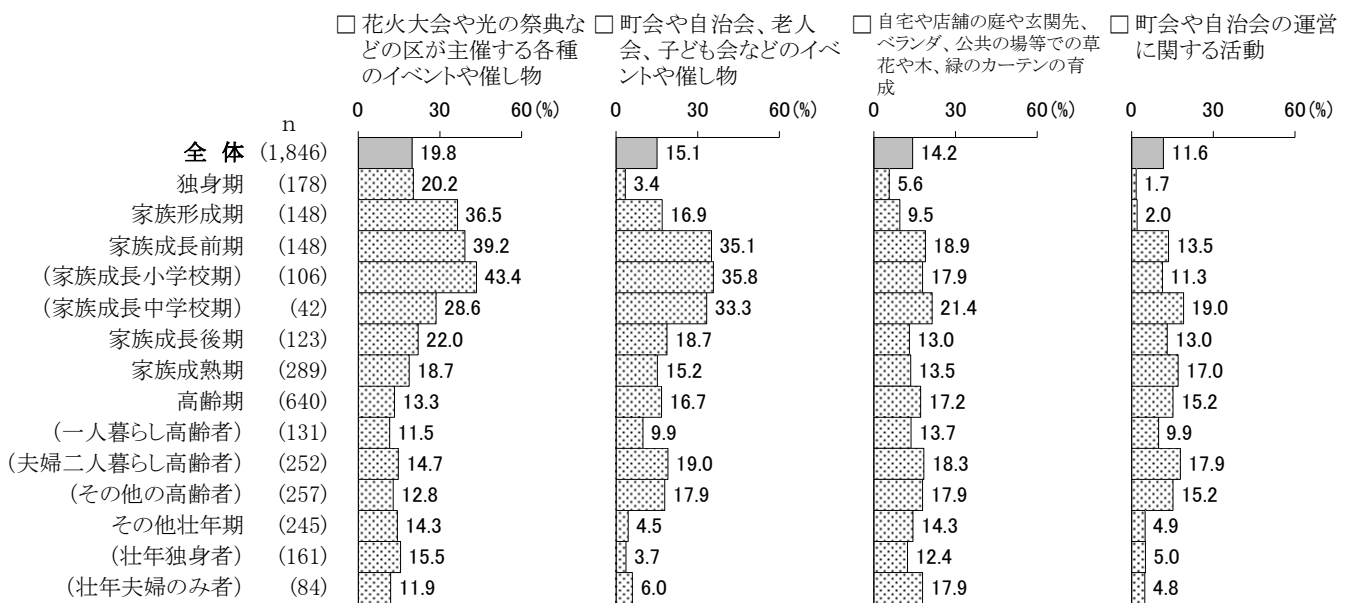
※「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」は、25年度まで「自宅や公共の場での花壇づくり、緑のカーテンの設置など緑化活動」。

引き続き、または今後参加したい活動としては、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が23.4%で最も高く、次いで「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」(14.6%)、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」(13.8%)となっている。

経年でみると、今回調査では、「自宅や店舗の庭や玄関先、ベランダ、公共の場等での草花や木、緑のカーテンの育成」が4.2ポイント増加した。

この1年間で参加した活動をライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、家族成長小学校期で4割を超えて高くなっている。また「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」は、家族成長前期、家族成長小学校期、家族成長中学校期で3割台半ば前後と、他のステージに比べて高くなっている。

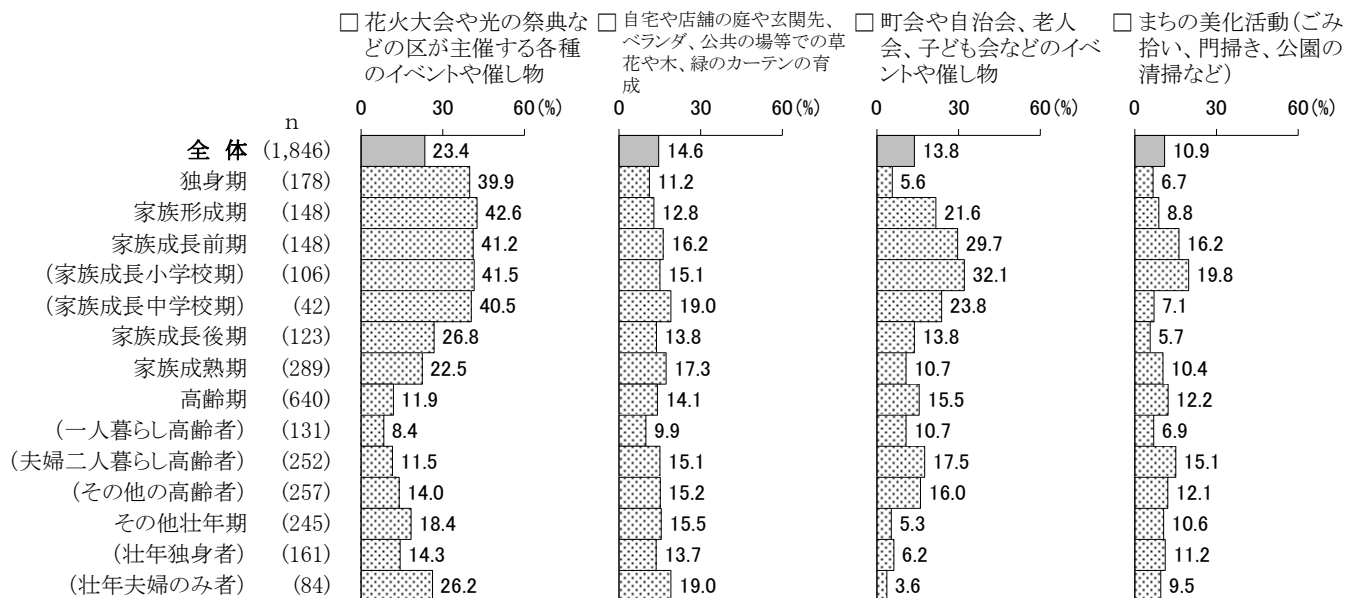
図6-2-3 ライフステージ別／この1年間に参加した活動／上位4項目



第3章 調査結果の分析

引き続き、または今後参加したい活動をライフステージ別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、独身期、家族形成期、家族成長前期、家族成長小学校期、家族成長中学校期で4割前後と高くなっている。また、「町会や自治会、老人会、子ども会などのイベントや催し物」は、家族成長前期、家族成長小学校期で3割前後と高くなっている。

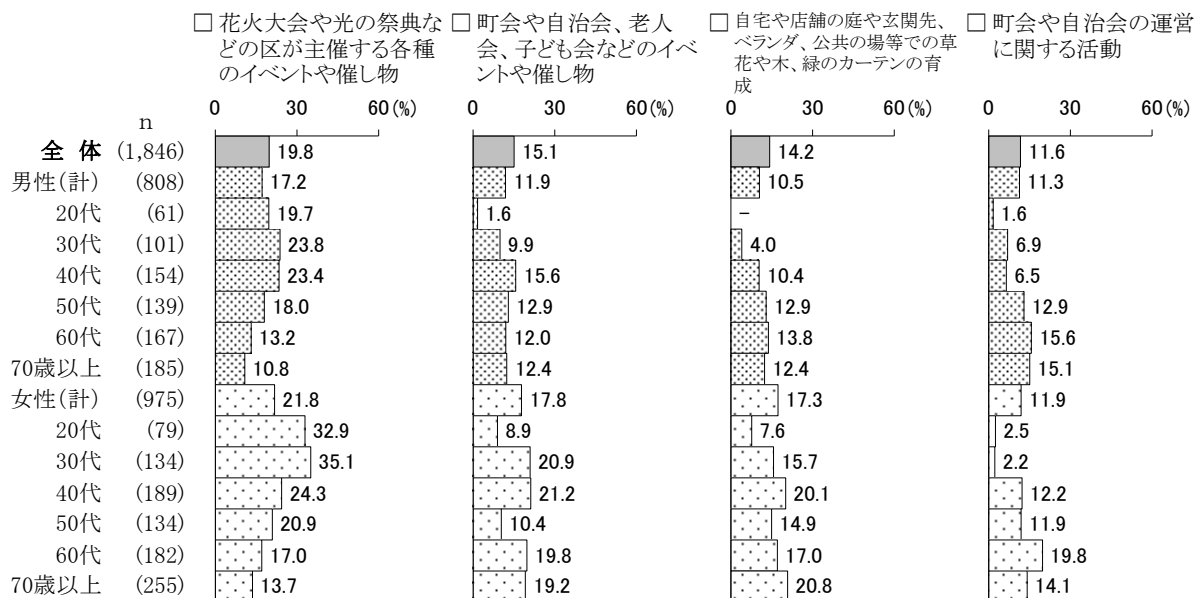
図6-2-4 ライフステージ別／今後の参加意向／上位4項目



この1年間に参加した活動を性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が、男性17.2%、女性21.8%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、女性20代、30代で「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が3割を超えて高くなっている。

図6-2-5 性別、性・年代別／この1年間に参加した活動／上位4項目

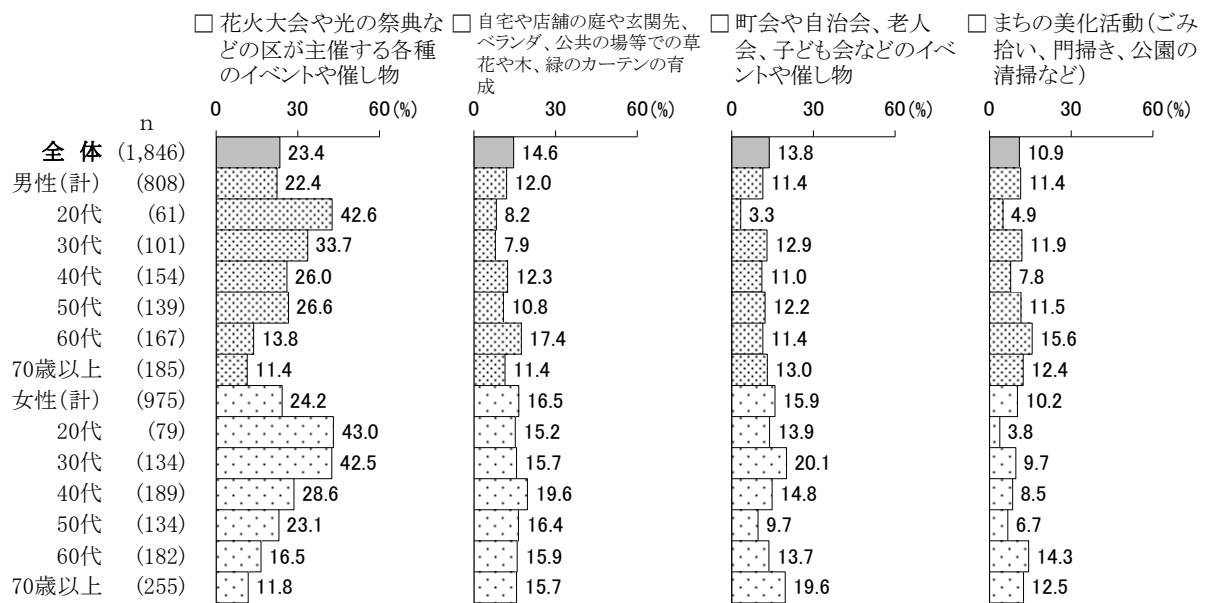


引き続き、または今後参加したい活動を性別でみると、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」は、男性22.4%、女性24.2%と、男性より女性で高くなっている。

性・年代別でみると、男性では、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が20代で42.6%と高くなっているほか、30代でも33.7%と高くなっている。

女性では、「花火大会や光の祭典などの区が主催する各種のイベントや催し物」が若い年代ほど増加する傾向があり、20代では43.0%となっている。

図6-2-6 性別、性・年代別／今後の参加意向／上位4項目

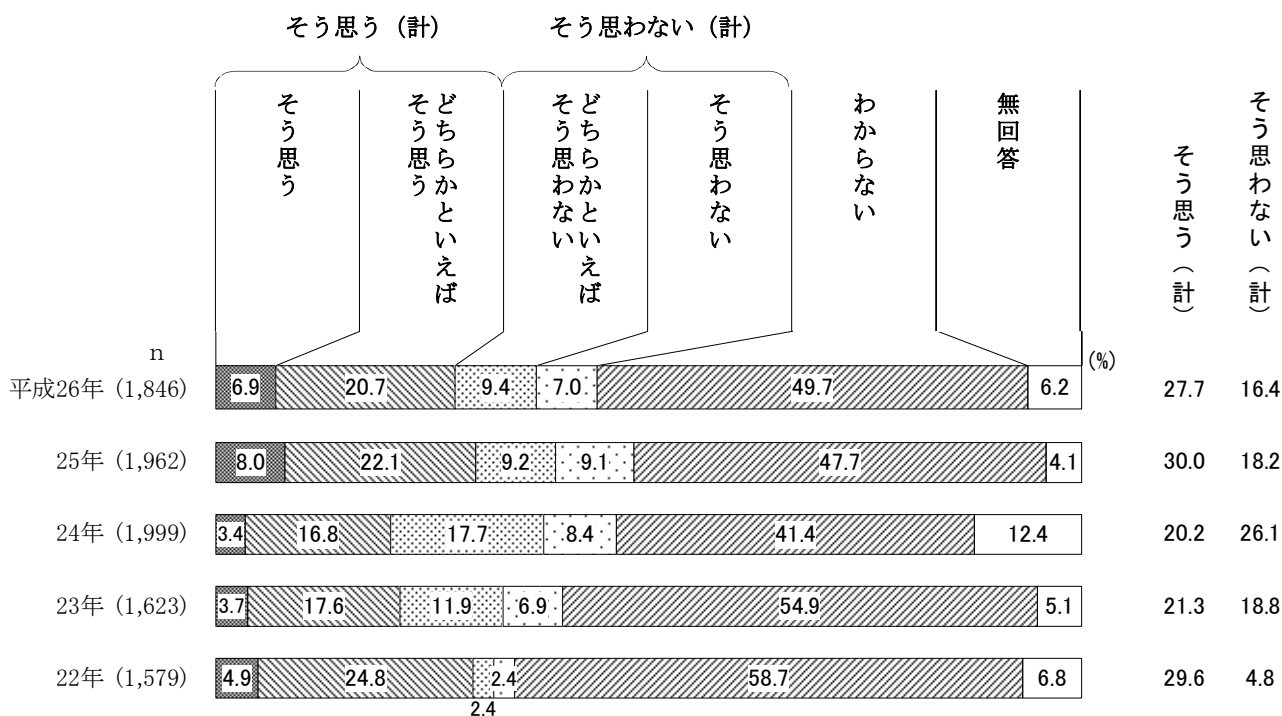


(3) 区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

■ 【そう思う】は2割台半ばも、【そう思わない】より10ポイント以上上回る

問27 あなたは、区役所が区民・団体等と協力・連携（協働）して事業を進めていると感じていますか。（○は1つだけ）

図6-3-1 経年比較／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

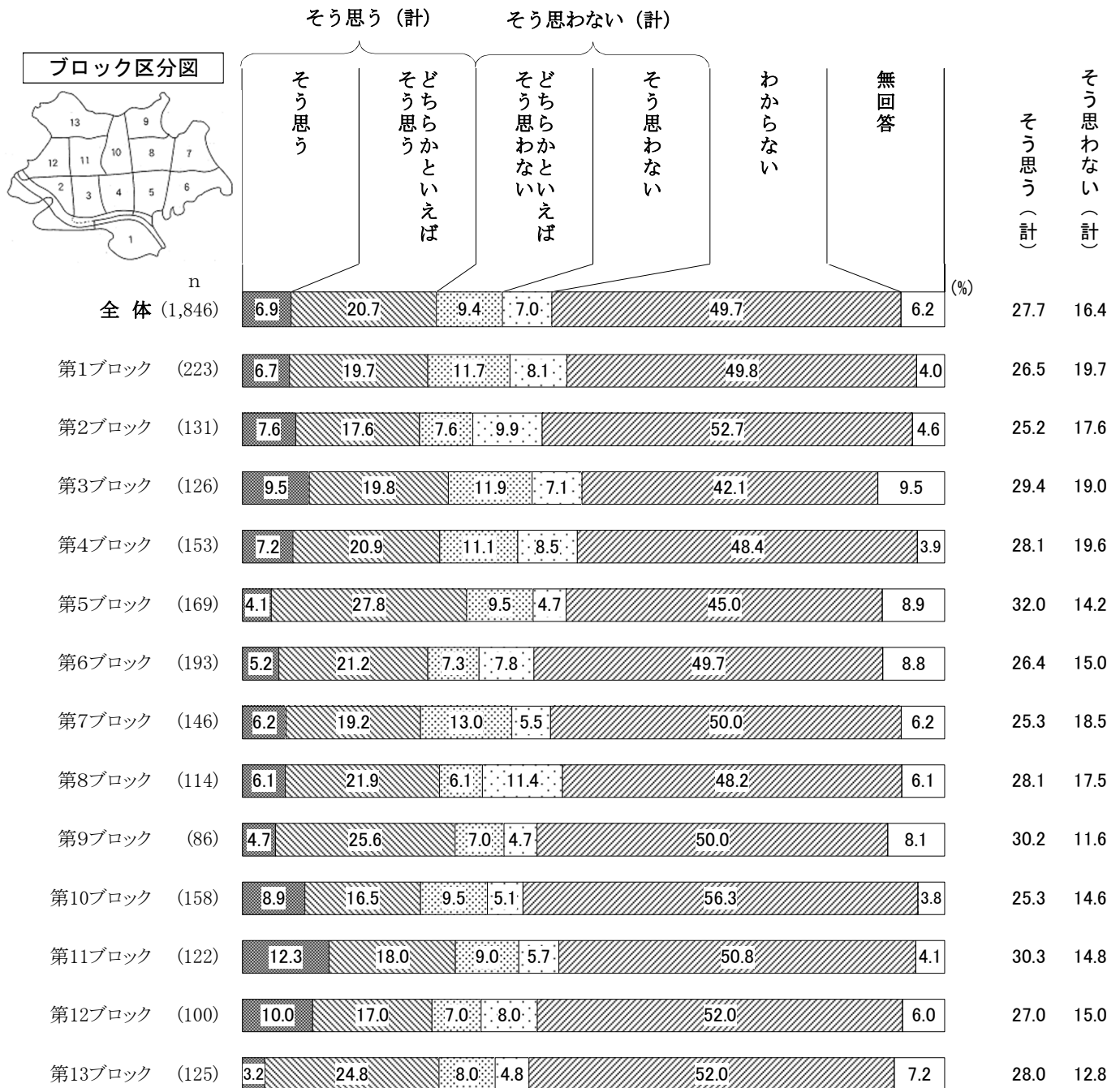


区役所が区民・団体等と協力・連携（協働）して事業を進めていることについて、「そう思う」は6.9%で、これに「どちらかといえばそう思う」の20.7%を合わせた【そう思う】は27.7%となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(9.4%)と「そう思わない」(7.0%)を合わせた【そう思わない】は16.4%となっている。

経年で比較すると、【そう思う】は、前回の30.0%から今回27.7%へと、2.3ポイント減少している。

地域ブロック別で見ると、【そう思う】は、第5ブロック、第9ブロック、第11ブロックで3割を超えて、他のブロックよりやや高くなっている。

図6-3-2 地域ブロック別／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価



第3章 調査結果の分析

性別でみると、【そう思う】は、男性26.5%、女性27.8%と男性より女性で高くなっている。
 男性では、70歳以上で【そう思う】が42.2%を占めているほか、50代でも30.2%となっている。
 女性では、70歳以上で【そう思う】が38.0%を占めている。

図6-3-3 性別、性・年代別

／区役所と区民・団体等との協力・連携（協働）した事業推進の評価

